

武蔵野大学MCMEセミナー

第44回

大関 真之 氏

(東北大学大学院情報科学研究科)



量子アニーリングの産業応用の様子

量子アニーリングという技術をご存知だろうか。
 組み合わせ最適化問題を解くヒューリスティックの1つである。
 「量子」という冠があるため、異様にその計算速度等に高い期待が
 寄せられて、産業界からの強い期待が合わさり、急速にその名が知られた。
 さまざまな応用事例が積み上がり、そろそろ現状を把握するのに都合が
 良い頃であろう。
 その計算性能をはじめ、何ができるのか、どんなものなのか。
 今一度その基礎から概観しよう。



2月 17日(木) 15:00-16:30

オンライン開催 (Zoom) , 参加費無料

↓↓参加登録はこちら↓↓



参加ご希望の方は、右のQRコードより参加登録をお願いいたします。登録締切：2/15(火)

コーディネーター：佐々木 多希子 (武蔵野大学工学部数理工学科 講師)

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/

世界の幸せをカタチにする。

Let's imagine a world of happiness.



Musashino University